

広報

# 南あわじ



 Minamiawaji City Public Relations Magazine



**高校生と子どもたちが交流**

※関連記事は23頁に掲載



### 子ども議会開催 小学生15人が質問や提案



手作りの資料を使ってまちづくりについて提案する子ども議員

8月5日、市議会議場で「第8回南あわじ市子ども議会」が行われました。子ども議会は、まちの将来を担う子どもたちに政治や行政に関心を持ってもらおうと、南あわじ市議会が開催。市内の各小学校から代表に選ばれた6年生15人が、子ども議員として市議会議員に質問や提案を行いました。

今回、新型コロナウイルス感染症対策として参加者を入れ替えて2部構成で開催。第1部は、議長を務めた阿部彦哉さん（福良小）、第2部は、副議長を務めた大賀結彩さん（市小）が進行しました。子ども議員からは地域の活性化や通学路の交通安全、学校の施設整備など、各小学校で話し合った内容について提案があり、市議会議員が丁寧に答弁しました。詳しくは、10月31日発行の「議会だより」に掲載されます。

### 下水放流施設が完成 8月1日に供用開始



南あわじ市が整備を進めていた「下水放流施設」（倭文神道）が完成し、8月1日に供用を開始しました。同施設は、設置から約37年が経過した「衛生センター」（桜花の郷）に代わってし尿などを受け入れます。受け入れたし尿などは固体と液体に分離。分離後の固体は市内の焼却場で燃焼の補助に使い、液体は送水管で下流にある浄化センターに送って処理を行います。7月30日にあった竣工式

には、地区役員や市、工事関係者ら約30人が出席。守本市長は「生活環境および環境衛生の向上に不可欠な施設の竣工を迎えることができました。関係者の皆さまのご理解ご協力に感謝を申しあげます」とあいさつしました。式典後はテープカットで完成を祝い、関係者向けの内覧会を行いました。

また、周辺環境の整備の一環として、施設の隣には公園が設けられました。



（上）テープカットで施設の完成を祝う出席者ら（下）隣接する公園の複合遊具

### 男女共同参画計画 策定へ向け委員会を開催



守本市長から諮問書を受け取る横山委員長（右）

7月20日、「第3次南あわじ市男女共同参画計画」を策定するにあたり、第1回目の策定委員会が開催されました。

男女共同参画計画は、男女が性別に関係なく、個性と能力を発揮して活躍できるまちづくりのための計画。策定委員会は学識経験者や各種団体関係者、公募委員

など10人で構成され、令和5年度を初年度とする第3次計画（令和9年度までの5年間）に関する事項を調査・審議します。

この日の策定委員会で、守本市長から横山由紀子委員長に、第3次南あわじ市男女共同参画計画の策定に係る諮問書が手渡されました。

### ウクライナ救援活動に 湊幼稚園児らが募金



市役所で、手作りの募金箱を守本市長に手渡す園児ら

7月19日、湊幼稚園の園児らが「ウクライナで困っている人を助けたい」と募金を市役所に届けました。日本赤十字社を通じて救援活動に活用されます。

募金のきっかけは、園児らがテレビで見たウクライナ侵攻のニュースについて幼稚園で話し始めたこと。園内で話し合い、「お店ごっこ」をして集まったお金を募金

しようと考えました。保護者の協力を得て、園児27人が本物の硬貨を持ち寄ってお店ごっこを行い、4610円を集めました。

また、園児らが募金に込めたウクライナの子どもたちへのメッセージを駐ウクライナ日本国特命全権大使の松田邦紀さんに届けると、「一生懸命に募金を集め、ウクライナのお友達のために寄付すると聞いて、涙が出るほどうれしい。ありがとうございます」と園児らへお礼の手紙が送られました。

### 災害時の救助活動に備えて 消防団員・市職員が研修



ボートで車いすを搬送する参加者ら

南淡B&G海洋センター艇庫で7月29日、消防団員や市職員ら17人が水難救助に関する研修を受講しました。南あわじ市ではB&G財団（東京都）の助成を受け、防災資機材の配備や研修に取り組んでいます。参加者らは、淡路広域消防事務組合やB&G指導者会の指導を受け、手漕ぎボートの操作実習などを行いました。

### 青少年健全育成市民会議 子どもたちを見守るために



問題を抱える子どもたちへの向き合い方について講演する安永さん（右）

すべての市民が協力して地域の子どもたちを見守り育てていくまちづくりの推進のため、7月15日に中央公民館で南あわじ市青少年健全育成市民会議が開催されました。

会議は、市青少年問題協議会と南あわじ子育てネットワーク推進協議会が共催し160人が参加。福岡県

警察本部生活安全部少年課の安永智美さんによる講演が行われました。

問題を抱える子どもたちと向き合ってきた安永さんは、いじめや虐待などの実例を紹介。「親など周りの人との関係構築の前に、まず子どもの安全と命が優先されるべきだ」と力強く訴えました。

### 夏の交通事故防止運動 商業施設で買い物客らに啓発



淡路三原高校和太鼓部の演奏

夏の交通事故防止運動の一環として7月16日、ショッピングセンター・シーパ駐車で南あわじ市交通対策協議会が啓発活動を行いました。

兵庫県警音楽隊と淡路三原高校和太鼓部による演奏や、安全運転サポート車の乗車体験、啓発グッズの配布などがあり、買い物客らに交通安全を呼びかけました。



ふ れ あ い  
市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

住み続けたいまちづくりへの取り組み  
～職員の人材育成～

南あわじ市総合計画をご存じでしょうか。総合計画とは、市の10年後のめざす姿を明らかにし、本市で生まれ育ったことを誇りに思い、これからもこのまちに住み続けたいと感じられるまちづくりに取り組んでいくための本市の最上位計画と言えるものです。現在は、平成29年度策定の第2次南あわじ市総合計画（前・後期基本計画各5年間）に基づいたまちづくりを進めています。

本年度からの後期基本計画では、「市民一人ひとりの魅力が引力となって人が人を呼ぶまち」を作ろうという視点で、各種の政策を推進しています。今回は、そのための施策を立案し、市民の皆さまと協働していく核となる職員の資質向上について触れたいと思います。

世界でも類をみない超少子高齢社会を迎えている日本。私たち地方自治体においても、限られた職員数で多様化・複雑化し続ける行政ニーズに対応するには、すべての職員がICTの活用などにより既存業務を効率化し、それによって生み出すマンパワーを最適な解決策の策定と実現のために振り向けていくことができるように、能力を身につけていく必要があります。

本市では、国や県などに若手人材を派遣し、視野や経験を広げるとともに、他組織から専門能力のある人材を受け入れ、職員への知見の共有を進めています。

また、昨年度から人材育成室を設置し、資格取得などを支援するとともに、本市独自の「目標管理制度」の導入を進めています。本制度は、全職員が「実現させたい南あわじ市の未来の姿」を共有し、日々の業務に取り組む際に、その姿の実現に寄与できるように行動することが目的です。加えて、上司との対話を繰り返して常に高い目標に向かってチームで効果的に仕事を前進させることで、職員の能力も高めていきます。組織の要となる幹部や管理職に任せるだけでなく、私自身も自己研鑽に励み、現在は「言葉（対話力）を磨く」プロジェクトを職員とともに学び合いながら、進めています。

私たち地方自治体が、国や県が用意した制度や施策を淡々と実施することに満足するという時代は終わったと思っています。「必要なところに必要な措置、施策」をお届けしていくためには、市民生活や産業活動の実態に応じた適切な政策を構築し、その情報を市民の皆さまに積極的に届け、将来に向けた行動を効果的にサポートできる職員集団「最強の市役所」を作り上げることが必要です。職員一丸となって、本市の未来を開いていけるよう引き続き取り組んで参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

感染症対策にご協力をお願いします

- ・3密を避け、人と接する場合はマスクを着用する
- ・手洗いや手指の消毒を励行する
- ・室内や移動の車内などでは換気を十分に行う

吉備国際大学からのお知らせ



ゼミ対抗での  
バスケットボール大会を開催

8月4日、ゼミ対抗でのバスケットボール大会を実施しました。このイベントの企画・運営はすべて学生が行っており、学生間交流だけでなく、企画力・運営力を学ぶ機会にもなっています。スケジュール調整・参加学生募集など早期から準備をしていたこともあり、各ゼミの学生だけにとどまらず、教職員も参加し、活気のある試合となりました。

試合はリーグ形式で実施され、各チームはそれぞれの持



ち味を生かし、連携をとりながら試合を進めていました。新型コロナウイルス感染症が流行する以前は、春先にスポーツ大会を実施していましたが、ここ数年は実施できていない状況でした。この大会をきっかけに、学生同士の新たなつながりの1つとなっていたように感じます。

今後も新型コロナウイルスの状況を考慮しながら、学内のイベントや行事を開催し、学生には有意義な学生生活を過ごしてほしいと思います。

同大南あわじ志知キャンパス事務室 ☎ 42-4700

男子第73回/女子第38回  
近畿高等学校 駅伝競走大会が開催されます

開催日

11月27日(日)

開始時間

男子 午前10時30分  
女子 午前10時40分

近畿高等学校駅伝競走大会が、今年も南あわじ市で開催されます。本大会には、近畿2府4県の各地区大会上位6チーム(開催県の兵庫県は10チーム)の男女合わせて80チームが参加。全国でも上位を争うチームが、おのころ島神社前をスタートし、三原中学校をフィニッシュとするコースを駆け抜けます。

市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

コース概要

スタート：おのころ島神社前/フィニッシュ：三原中学校

男子 2周 42.195km

女子 1周 21.0975km

大会当日、駅伝コース  
および周辺道路に  
交通規制がかかります  
(詳細は広報11月号に  
掲載予定)



男女合わせて約700人の選手が力走

大会ボランティア募集中!

高校生ランナーをサポートし、ともに大会を盛り上げていただけるボランティアスタッフを募集します。たくさんのご応募をお待ちしています。

日時 11月27日(日) 午前8時30分頃～午後1時頃

※ご協力いただく時間は配置場所により異なります

対象 高校生以上

内容 駅伝コース内の自主整理員など

※11月に説明会を実施予定

申込締切 9月30日(金)

☎近畿高校駅伝大会実行委員会事務局 ☎ 43-5246

お知らせ

子ども食堂～タマイチ亭～  
プラス遊び塾を開催

☎福祉課 43-5216

夏休み期間中の3日間、市地区公民館で「子ども食堂～タマイチ亭～プラス遊び塾」が開催されました。食事の提供のほか、子どもたちがさまざまな世代とつながり、安心できる居場所づくりを目的として、市地区地域づくり協議会が実施しました。7月29日であった子ども食堂には児童20人が参加しました。食事は、おにぎり・冷やし天ぷらうどん・スイカとポリウム満点のメニュー。キーホルダー作りや絵本の読み聞かせなどを通じた地域住民との交流もあり、盛りだくさんの内容でした。同協議会事務局の齋藤伸子さんは「この取り組みが地域の結



ポリウム満点の食事を楽しむ児童ら

びつきを形成し、地域による見守りや気軽に声を掛け合える関係につながると思う。今後も地域のみんなで子どもを育み、お腹も心も満たされる場所をつくっていききたい」と話しました。

案内

プレミアム付商品券  
有効期限は9月30日

☎連合商店街コールセンター 43-5611

連合商店街プレミアム付商品券の有効期限は9月30日(金)までとなっています。使用できる店舗はオレンジのノボリが目印です。ぜひ、お得な買い物をお楽しみください。  
※期限を過ぎると利用できませんので、ご注意ください  
※プレミアム抽選会申込みハガキの申込期限も9月30日(当日消印有効)です  
商品券の使用可能店舗  
568店舗(8月22日現在)



このノボリがある店舗で利用できます



※店舗の1覧は、商品券の表紙に記載のアプリをダウンロードし、写真機能で商品券を写すと表示されます。また、ホームページからもご覧いただけます

お知らせ

新型コロナワクチン接種について

☎南あわじ市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター 43-5671 / 健康課 43-5218



市ホームページ

新型コロナワクチンの接種を市内医療機関の個別接種にて実施しています。対象者へは順次案内文書と接種券を送付しています。  
※接種に伴う効果およびリスクなどの詳細については、厚生労働省「新型コロナワクチンQ&A」ホームページを参考にしてください  
4回目接種(第二期追加接種)  
▽対象者 次の①②に該当する人のうち、3回目接種日から5カ月以上が経過した人  
①60歳以上の人  
②18歳以上59歳以下の基礎疾患がある人、その他重症化リスクが高いと医師が認める人  
※3回目接種日から5カ月以上が経過した18歳以上59歳以下の人全員に順次、案内文書と接種券発行申請書を送付しています。②に該当し、接種券の発行を希望する人は、申請書をご提出ください。詳しくは案内文書をご確認ください  
▽使用するワクチン  
ファイザー社製または武田/モデルナ社製  
3回目接種(追加接種)  
▽対象者 2回目接種日から、



5カ月以上が経過した人  
▽使用するワクチン  
ファイザー社製または武田/モデルナ社製  
※12歳～17歳の人はファイザー社製のみ接種可能です  
1回目接種・2回目接種の予約受付  
引き続き、満12歳以上の人の予約を受付しています。  
小児(5歳～11歳)接種  
小児(5歳～11歳)の接種を実施しています。  
▽使用するワクチン  
ファイザー社製、5～11歳用  
10月以降の接種予定について  
8月22日現在、ワクチン接種が受けられる期間は9月30日までとなっています。10月以降の接種については、従来型のワクチンに代わり、国より「オミクロン株対応型ワクチン(ファイザー社製・モデルナ社製)が供給される計画となっています。詳細が決まり次第、改めてお知らせします。



お知らせ

新製品や新技術の開発に補助

☎商工観光課 43-5221

補助対象経費(対象経費の合計額は20万円以上であること)

区分	内容
1 機械工具費	機械装置の購入、製造、改造、借用、修繕または据付等に要する経費
2 技術指導費	大学等から技術指導を受けるために必要な経費
3 特許等取得費	開発した新技術等の特許等の取得に要する経費
4 委託費	設計、加工、デザイン、試験等や新製品等の市場ニーズ調査など、開発に必要な事項の一部を委託に要する経費
5 原材料費	新製品・新技術開発に必要な資材、原材料費

新製品および新技術の開発等を行う事業者に対し、開発に要する経費の補助を行います。  
対象者 次の①～④の条件をすべて満たす人  
①市内事業者であること  
②市税を滞納していない  
③過去に当事業補助金の交付を受けていない  
④暴力団員等でない  
補助内容 補助対象経費の合計額の2分の1以内  
※上限100万円(10000円未満は切捨て)  
申請締切 9月30日(金)

案内

年金生活者支援給付金制度

☎給付金専用ダイヤル 0570-05-4092

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されます。  
受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは日本年金機構(年金事務所)が行います。  
対象者  
・老齢基礎年金を受給している人で次の①～③の条件をすべて満たす人  
①65歳以上  
②世帯全員が市町村民  
③前年の年金収入が472万1000円未満  
・障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人で、前年の所得額が472万1000円未満の人  
・親族数×38万円以下の人  
請求手続き  
すでに給付金を受給している人は、2年目以降の請求手続きは必要ありません。ただし、令和4年度の審査の結果、不該当となった人には不該当決定通知書が送付されます。  
令和4年度に新たに給付金の支給対象となる人には、

請求手続きのご案内を9月初旬頃から郵送します。同封のハガキ(年金生活者支援給付金請求書)に必要な事項を記入し、提出してください。  
年金を受給しはじめる人は、年金の請求手続きと併せて年金事務所または市役所で請求手続きをしてください。  
※令和4年4月1日以降に世帯変更や所得情報の変更があり、支給対象となった場合は、ご自身で年金事務所または市役所で請求手続きをしてください。  
※日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話等にご注意ください  
明石年金事務所管内  
出張年金相談  
▽日時 10月13日(木)午前10時15分～午後3時15分  
▽場所 洲本市文化体育館  
▽受付期間 9月6日(火)～  
※満席になり次第受付終了  
▽受付方法 明石年金事務所へ電話でお申込みください。  
明石年金事務所  
☎078-912-4983

～新しい夢の『はじまり』を創るために～

従業員募集中!

「安心・安全・信頼」の解体工事はお任せください!!



お気軽にご相談を...

松井開発運輸株式会社

検索

※お見積りは無料です

南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078

お知らせ

スマホ出張相談窓口  
9月の予定

☎広報情報課 ☎43-5206

スマートフォンに関する「わからないこと」の解決をお手伝いするスマホ出張相談窓口。9月の出張相談の予定は下表のとおりです。窓口の混雑解消のため、来場の予約にご協力をお願いします。

**開設時間** 午前9時～午後4時45分（午後4時最終受付）

**予約受付専用電話**  
☎0120-333-857  
※受付時間は平日の午前10時～午後7時

日 程	場 所
9月 6日（火）	神代地区公民館
9月13日（火）	潮美台地区公民館
9月20日（火）	三原志知公民館
9月27日（火）	阿那賀地区公民館

◆火曜日以外の平日は、市役所本館1階ロビーで開設しています

お知らせ

災害時要援護者登録

☎福祉課 ☎43-5216

市では災害に備えて、家族等の援助が困難で何らかの支援が必要な人の情報を平常時から把握し、災害時に地域で連携して支援を行うための体制づくりを行っています。

**登録対象者**

① 障害者：身体障害者手帳（1・2級）、療育手帳（A判定）、精神障害者保健福祉手帳（1級）を持っている人

② 高齢者：介護保険における要介護認定者（要介護3以上）、65歳以上で一人暮らしの人または、高齢者世帯で自力での避難が困難な人

**登録方法** 各担当区域の民生委員・児童委員に直接連絡してください。

※登録には、個人情報（氏名・住所・性別・生年月日）を関係機関に提供することへの同意が必要です

※登録は、災害時の救助の優先順位を決めるものではありません。また、災害時には住民全員が被災者となるため、安全確認をすぐに行うことや、支援活動自体ができない可能性があります

※自力（家族等の援助を含む）で避難できる人は登録の必要はありません

お知らせ

台風シーズンを迎えます  
危険箇所や避難場所、避難所を確認しましょう

☎危機管理課 ☎43-5203

これから台風シーズンを迎えます。今一度、自宅周辺の危険箇所や、ご自身の避難行動について確認し、災害に備えましょう。

ハザードマップで危険箇所の確認を

自宅や勤務先の周辺はどのような災害に注意すべきかや、避難場所、避難所を確認しましょう。ハザードマップをお持ちでない人には危機管理課で配布しています。また、市ホームページからもご覧いただけます。



「避難場所」と「避難所」の違い

- ・「避難場所」…災害から身を守るため一時的に逃げ込む場所です。洪水・土砂災害・津波など、災害の種別ごとに指定されています。
- ※市指定の避難場所へ行くことだけでなく、安全な親戚・知人宅、公園、高台、地区公会堂などへ避難することも選択肢の1つです。
- ・「避難所」…自宅で過ごすことができなくなったとき、一定期間、避難生活をする場所です。

警戒レベルと避難行動

避難が必要な場所にいる場合は、「警戒レベル4／避難指示」で直ちに避難を開始してください。高齢者や避難に時間がかかる人は「警戒レベル3／高齢者等避難」で避難を開始してください。「警戒レベル5／緊急安全確保」はすでに災害が発生している状況です。できるだけ身近で安全な場所へ移動して命を守る行動をとりましょう。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
レベル5 （※）	災害が発生	命を守る最善の行動	緊急安全確保 （市が発令）
レベル4	災害発生の恐れが高い	危険な場所から <b>全員避難</b>	避難指示 （市が発令）
レベル3	災害発生の恐れがある	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難 （市が発令）
レベル2	気象状況の悪化	避難行動の確認	大雨・洪水注意報など （気象庁が発表）
レベル1	気象状況の悪化の恐れ	心構えを高める	早期注意情報など （気象庁が発表）

※警戒レベル5は、すでに災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません

今月の納期限は9月30日（金）

- ① 固定資産税…【3期】
- ② 国民健康保険税…【3期】
- ③ 後期高齢保険料…【3期】

※納付が困難な場合は、各担当課にご相談ください

（問）①② 税務課 ☎43-5213  
③ 長寿・保険課 ☎43-5217

募集

観光情報をホームページに掲載しませんか  
遊び体験・アクティビティ事業者を募集

☎商工観光課 ☎43-5221

「鳴門海峡の渦潮」を中心としたうずしおエリアの魅力を広く発信するため、南あわじ市と鳴門市が共同で、ホームページ「うずしおぐる」を作成しました。

市内の遊び体験・アクティビティ情報の整理とホームページ掲載内容の充実を図るため、体験型観光情報を登録いただける事業者を募集します。

**対象者** 市内の事業者（体験型観光を提供する個人・団体）

**申込方法** 専用の申込フォームからご登録ください

**申込期限** 9月30日（金）

※詳しくは市ホームページをご覧ください



**無料** 事前相談で後悔のないお葬式を  
（市内割引致します）

陸の港西淡前より徒歩1分  
西淡三原ICから車で3分

**南あわじ斎場**

葬儀・仏壇・墓石・ギフト

株式会社 **神戸未来**

〒656-0322 南あわじ市志知鉦 466-1  
TEL：0799-36-0033 FAX：0799-36-0053

広告

淡路島のシロアリ防除・害虫駆除専門店

**Alice アリス**  
ホームドクター

南あわじ市北阿万筒井76-1  
☎0799-55-0800  
※お気軽にお問合せ下さい。

しろあり被害・拡大中!!

- ・しろあり
- ・ゴキブリ
- ・ネズミ
- ・ハト
- ・その他害虫
- ・はち
- ・ムカデ
- ・イタチ
- ・コウモリ

全島対応いたします

調査・見積無料!

広告

本会議 ※開会はすべて午前10時～

日程	内容
8月29日(月)	①常任委員会調査報告 ②令和3年度南あわじ市一般会計、特別会計等決算認定(説明、質疑、委員会付託) ③条例案上程(説明、質疑、委員会付託) ④令和4年度南あわじ市一般会計補正予算案上程(説明、質疑、委員会付託) ⑤その他の案件上程(説明、質疑、委員会付託)
9月6日(火)、8日(木)	①一般質問
9月9日(金)	①一般質問 ②追加議案上程(説明、質疑、委員会付託)
9月12日(月)	予備日
9月29日(木)	①付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決) ②追加議案上程(説明、質疑、討論、表決)

お知らせ 第113回市議会 定例会日程(9月)

議事事務局 ☎ 43-5005

- ・ YouTube (ユーチューブ) で本会議、委員会のライブ配信を行っていますので、ご視聴ください  
 ※チャンネル名: 兵庫県南あわじ市議会

委員会 ※開会はすべて午前10時～

日程	委員会	内容
9月26日(月)	総務文教常任委員会	付託案件の審査、所管事務調査
9月27日(火)	産業厚生常任委員会	付託案件の審査、所管事務調査

※令和3年度決算は、決算審査特別委員会を設置し、審査を行います。審査の日程は、決算審査特別委員会設置後、9月13日(火)、14日(水)、15日(木)、16日(金)で調整を行う予定です

お知らせ

農振計画の全体見直しにかかる 農用区域(農振農用地)の変更計画について

農林振興課 ☎ 43-5223

市では、令和4年度から令和5年度にかけて農業振興地域整備計画(農振計画)の全体見直しを行います。全体見直しはおおむね10年先を展望するものです。農振計画は優良農地の保全を目的としており、農業以外の用途への転用を禁止しています。農用区域内の農地を農業用以外の用途へ転用する場合は、農振計画を変更して農地を農用区域から除外(農振除外)する必要があります。農用区域の変更計画の提出については、今回の見直しで、農用区域の編入・除外に係る計画がある集落は、令和4年9月30日(金)までに必要書類を農林振興課へご提出ください。提出いただいた計画は、市や関係機関で内容を検討・調整して結果をお知らせします。詳しくは市ホームページをご覧ください。

**計画提出時の注意事項**

- ・ 今回の受付は各集落の計画を把握するためのものです。法律に基づく要件を満たさないと農振除外はできません。
- ・ 集落で農用区域の見直しを検討する際は、「一人・農地プラン」の策定も併せてご検討ください。
- ・ 国の補助事業などの交付を受けている場合、農用区域であることが要件になっていることがありますのでご注意ください。
- ・ 個人・法人による個別の農振除外申出は、別途、農林振興課までご相談ください。



お知らせ

高齢者等元気活躍推進事業

60歳以上の皆さまへ～仕事やボランティア活動で充実ライフを! 事業者の皆さまへ～高齢者雇用セミナー

市民協働課生涯活躍推進室 ☎ 43-5244

**働くシニア応援プロジェクト**  
**「シニアのお仕事フェア」**  
 市では、仕事や社会貢献活動など、シニア世代の人の多種多様な活躍の場の創出に取り組んでいます。このたびは、シニア世代の「お仕事フェア」を開催します。仕事を探しの60歳以上の皆さま、奮ってご参加ください。参加費は無料。事前に電話予約をお願いします。

▽日時 9月22日(木) 午後1時30分  
 ▽場所 市役所第2別館3階 多目的ホール  
 ▽モデル事業者 いづみ丸、淡路島海上ホテル、カリコリゾート、光輝、休暇村南淡路、Hotel & Resorts MINAMI-AWAJI

▽内容 ①モデル事業者による仕事の説明 ②モデル事業者による個別相談・面接会 ③ハローワークによる職業相談

※おもいやりポイント制度の登録

相談、シルバー人材センターの登録相談ブースも設置  
 ※詳しくは市ホームページをご覧ください

**働くシニア応援プロジェクト**  
**市内事業者向けセミナー**  
**「働くシニア応援プロジェクト」**  
 「働くシニア応援プロジェクト」では、少子高齢化・人口減少社会が進行する中、市内事業者が必要人材を確保しながら成長を続けていけるよう、シニア人材を活かす「柔軟な新しい働き方の創出」をめざします。

このたびは、市内事業者を対象に高齢者雇用に関するセミナーを開催します。また、働くシニア応援プロジェクトの成功事例も紹介します。

▽日時 9月28日(水) 午後1時30分  
 ▽場所 中央公民館1階研修室  
 ▽内容 ①講演「高齢者雇用安定义法の改正について」 ②講演「洲本公共職業安定所管内における雇用情勢について」

▽講師 ①兵庫労働局 漆戸宏明氏 ②洲本公共職業安定所 石川達也氏

▽定員 20人(市内事業者対象)  
 ▽申込締切 9月27日(火)  
 ※要予約。会場観覧とオンライン



「おもいやりポイント制度」の活動(絵本の読み聞かせ)

配信のどちらでも受講できます  
 ※詳しくは市ホームページをご覧ください

**高齢者等元気活躍推進事業**  
**「おもいやりポイント制度」**  
**個別相談会のお知らせ**  
 制度の説明や新規登録に関する個別相談会を開催します。興味がある人、ボランティア活動してみたい人は、ぜひご参加ください。

▽日時 9月20日(火) 午後3時～4時  
 ▽場所 福良地区公民館2階 201会議室

※要予約

◆生涯活躍推進室(市役所本館3階)でも随時相談を受付します。



**みなさんのお役に立ちます!**  
 お気軽にお電話下さい

○植木剪定 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業  
 ○清掃 ○大工・左官仕事 ○施設管理  
 ○毛筆筆耕 ○生活支援(掃除・洗濯) など

**(公社)南あわじ市シルバー人材センター**  
 〒656-0122 南あわじ市広田広田 1064 番地(旧緑庁舎)1階  
 TEL / 0799-45-0171 FAX / 0799-45-1814

60歳以上のみなさん  
 シルバー会員になってみませんか?

入会説明会のご案内

日時 ①9月14日(水)午後1時30分～  
 ②9月28日(水)午後1時30分～

場所 南あわじ市シルバー人材センター(旧緑庁舎)2階

内容 シルバー人材センターの仕組み、活動内容、働き方などについて説明します。

TEL.0799-52-1175

ご自宅でのご会食・ご法要に  
**淡路島海上ホテルの**  
**特製二段膳**  
 五、五〇〇円(税込)

TEL.0799-52-1175

**役立つ&楽しいイベントを随時開催。**

●家や暮らしに役立つ最新情報 ●家族で楽しめる体験 etc.

積水ハウス株式会社 淡路洲本オフィス  
 〒656-0024 洲本市山手2丁目1-58(1階) tel.0799-24-4151  
 ■営業時間 9:00～18:00 ■休日 火曜日・水曜日・祝日

SEKISUI HOUSE









**遺伝学者、レイシストに反論する**

アダム・ラザフォード／著  
(フィルムアート社)

固定観念や思い込みによって間違いがちな4つの分野(肌の色、純血性、スポーツ、知能)について、科学的な立場から差別や偏見を否定します。無邪気なステレオタイプから、悪意に満ちた言説まで、正しい科学と歴史的な知識に裏付けられた「レイシストの論理をぶち破る」ための方法を解説した一冊。



**教養としての「焼肉」大全**

松浦 達也／著  
(扶桑社)

さまざまなメディアで焼肉の焼き方を検証してきた著者が、焼肉の歴史から始まり、いい肉・いい店の見分け方、旨くなる焼き方の初級編～上級編、たれか塩かの指標まで、焼肉のすべてを詳細に解説します。焼肉好きの素質を精神的・全人的に開化・発展させる教養をあなたにお届けします。



**ヤングケアラーってなんだろう**

澁谷 智子／著  
(筑摩書房)

家族の世話や家事を行う子どもたちを指す「ヤングケアラー」。ケアを背負わなければならない背景には何があるのか。なぜ今になってヤングケアラーが注目されるようになったのか。実態調査や当事者が語る経験を通じて、彼らがおかれた状況や支援の取り組みを知るための一冊。



**ほらふきカールおじさん トルコへいく**

斉藤 洋／文、高島 純／絵  
(講談社)

カールおじさんは、冒険してきたことをみんなに話すのですが、信じられないようなことばかり言うので「ほらふきカールおじさん」と呼ばれています。今回は、トルコに行き戦争をしてきたお話。広い川を飛び越えられるウマに乗ったとか、大砲のたまに乗って空を飛んだとか…ほんとかなあ？



**全国大会出場おめでとう!!!**

**中学硬式野球**

神戸中央リトルシニア  
 (右)原口 琉那さん(三原中3年)  
 (左)正木 瑛真さん(三原中3年)  
 神戸中央リトルシニアは、関西大会(5月14日～6月25日)で8位入賞し、第50回リトルシニア日本選手権大会(8月2日～8日・明治神宮球場ほか)に出場しました。

**災害時協力井戸の募集**

大規模災害発生時に水の供給が困難となった場合に備えて、水道施設が復旧するまでの間、市民や事業所が所有している井戸の水を生活用水として利用させていただく「災害時協力井戸」の登録を募集します。

- 登録要件
- ① 現に使用しており、今後も井戸として使用予定である
  - ② 災害時に無償で水を提供できる
  - ③ 生活用水として使用できる(※水質検査を実施します)
  - ④ 井戸枠等があり安全に使用できる
  - ⑤ 水を汲み上げるための設備がある
  - ⑥ 所在地などを公表することについて同意がある など

■登録の手続き  
 危機管理課へ連絡し、申出書を提出  
 ※詳しくは市ホームページをご覧ください  
 図危機管理課 ☎43-5203



**みんなの図書館 今月のおすすめ本**

南あわじ市図書館  
 ホームページ  
 二次元コード



図市立図書館 ☎53-0234  
 開館時間/9:30～19:00  
 ただし、日曜日・祝日は、17:00まで  
 ※広田・湊地区公民館図書室は土曜日も17時まで  
 ※特別整理期間(蔵書点検)のため、中央公民館図書室は9月26日(月)～10月3日(月)まで休館します

**9月の休館日**

- 5日(月)、12日(月)、20日(火)、26日(月)
- 30日(金) 月末整理日

**さんさんネット コミュニティチャンネル 9月番組の見どころ**

**さんさんニュース**

- 月曜日～金曜日 7:30更新  
 ■時間 7:30～、12:30～、16:30～、19:30～、22:30～
- 9月2日(金)
    - ・じんけんサマーフェスティバル2022
  - 9月5日(月)
    - ・9月9日は救急の日 救急車の適正利用と119番のかけ方について
  - 9月6日(火)
    - ・ようこそ、淡路人形座へ 座員による清掃活動

**撮っておき☆**

毎週月曜日 8:00更新  
 ■時間 8:00～、13:00～、20:00～

- 9月5日(月)～11日(日)
  - ・第8回 南あわじ市子ども議会
- 9月12日(月)～18日(日)
  - ・さんさんキッズ 令和3年度 下半期総集編
  - ・交通事故防止キャンペーン 淡路三原高校和太鼓部・兵庫県警察音楽隊による演奏

**コミュニティチャンネルでCM放送しませんか?**

**イメージアップ戦略に!商品のPRに!**  
 有料広告放送を、ぜひご活用ください。  
 詳しくは、お問合せください。

図広報情報課映像制作係 ☎43-2345

『詳しく番組内容を知りたい!』そんな時は…

**EPG(電子番組表)**

テレビリモコンの「番組表」を押すと、1週間分の番組内容が表示されます。また、録画機で簡単予約も可能!



※市のホームページでも番組の見どころを確認いただけます

**9月20日(火)から9月26日(月)は動物愛護週間**

- 動物は愛情と責任をもって最後まで飼いましょう。
- ペットを飼う前に確認を
    - ・家族皆が賛成しているか
    - ・ペットと一緒に暮らせる住環境か
    - ・食事・排せつ・しつけ等を毎日できるか
    - ・食費や飼養に必要な用具、病気の予防や治療・去勢不妊手術等の費用を負担できるか
  - 犬や猫のトラブルを防ぐために
    - ・ふんは持ち帰りましょう
    - ・リードは必ずつけましょう
    - ・猫は室内で飼いましょう
  - 動物の遺棄、虐待は犯罪です  
 違反すると懲役や罰金に処せられます。
- 図環境課 ☎43-5214



**ぶんかざい 南あわじの文化財 189**

淡路人形座と、和太鼓の伝道師・林英哲氏とその弟子のユニット・英哲風雲の会が競演します。  
**日時** 10月23日(日)午後2時～4時20分  
**場所** 洲本市文化体育館文化ホール  
**前売り券** A席4,000円(当日券4,400円)、B席3,000円(当日券3,300円)、C席2,000円(当日券2,200円)  
 ※淡路人形座は「玉藻前囃子 狐七化けの段」を上演します



淡路人形座 ☎52・0260

※放送内容を変更する場合があります。予めご了承ください

## 9月の健康カレンダー

### 献血

日	曜日	受付時間	場所
1	木	10:10~11:45 11:30~16:00	市役所本館

### 健康相談

内容	日	曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血圧測定、こころの相談など	20	火	9:00~10:30 13:00~14:30	市役所本館 1階

### 乳幼児健康カレンダー

内容	日	曜日	場所
4カ月児健康診査 (R4年5月生)	30	金	
食育講座赤ちゃん栄養サロン (予約制) (R4年4月生)	29	木	
育児相談 (R4年2月生)	27	火	
10カ月児健康診査 (R3年11月生)	16	金	南あわじ市保健センター
1歳6カ月児健康診査 (R3年2月生)	6	火	受付時間は対象者に案内します。
2歳児育児相談 (R2年2月生)	14	水	
3歳児健康診査 (H31年4月生)	9	金	
就学前5歳児健康診査 (H29年9月生)	26	月	
遊びの教室 (予約制)	1	木	
発達支援相談 (予約制)	1	木	

### 阿波踊り体操 (いずみ会主催) 1回100円

内容	日	曜日	時間	場所
阿波踊り体操	7	水	10:00~	広田地区公民館

※各種教室・相談のお問合せは、健康課 ☎43-5218 まで

時間外診療病院	休日応急診療所 (真集地区公民館横 ☎53-1536)
月 平成病院	診察日 9:00~11:30 13:00~16:30 18:00~21:30
火 平成病院 八木病院	4日(日) 穀内勇夫 医師 平山 毅 医師
水 中林病院 南淡路病院	11日(日) 富本喜文 医師 西口 弘 医師
木 翠鳳第一病院	18日(日) 西口 弘 医師 守本圭希 医師
金 中林病院	19日(月) 横山龍治 医師 瀧川 卓 医師
土 翠鳳第一病院	23日(金) 守本圭希 医師 富本喜文 医師
	25日(日) 瀧川 卓 医師 友清龍一郎 医師

平日18:00~23:00  
土曜13:00~23:00  
※当直医によって専門以外の診療はできない場合があります

※発熱による受診の場合は、事前に電話をお願いします  
※新型コロナウイルスの検査はできません

### いきいき百歳体操サポーター養成講座

日時 10月4、11、18、25日の火曜日の午後1時45分~3時30分 (受付午後1時15分~)  
場所 市役所本館3階304・305会議室  
対象 上記日程のうち3回以上出席できる人  
定員 16人 (先着順)  
申込締切 9月27日(火)  
圏地域包括支援センター ☎43-5237

### 認知症を支える家族の会 スマイル

認知症の介護の悩みを話し合える場

日	曜日	受付時間	場所
14	水	14:00~15:00	中央公民館2階

### スマイル(認知症)カフェ ☕ ※申込不要

認知症の人とそのご家族、地域の人誰もが集える場

日	曜日	受付時間	場所
22	木	14:00~16:00	いちばん星 (市福永572)

※詳しくは、地域包括支援センター(☎43-5237)まで

### こころやすらぐひろば ※申込不要

精神疾患を抱える人とそのご家族らの交流を深める広場  
開催日時のみオンラインによる相談も実施(福祉課に事前予約必要)

日	曜日	受付時間	場所
25	日	13:00~16:00	いちばん星 (市福永572)

### 家族教室 ※申込不要

精神疾患を抱える人のご家族らが交流を深める場

日	曜日	受付時間	場所
14	水	14:00~16:00	いちばん星 (市福永572)

### ぴあっとふくら ※申込不要

精神疾患を抱える人が仲間と集える場

日	曜日	受付時間	場所
26	月	13:30~15:00	福良地区公民館

※詳しくは、福祉課(☎43-5216)まで

### 小児救急医療

#### ◆小児夜間救急電話センター

毎日午後10時~午前6時までの間、医師が輪番で小児夜間救急診療を行っています。  
☎小児夜間救急電話センター ☎44-3799  
※このサービスの通話は、お客様対応の品質向上のために録音させていただきます

#### ◆休日小児救急診療

日曜・祝日・年末年始の休日、みなと元気館内の洲本市応急診療所において、小児科医の輪番による小児救急診療所を開設しています。予約は不要です。  
受付時間 9:00~11:30、13:00~16:30  
☎洲本応急診療所 ☎24-6340

## 9月10日(土)~9月16日(金)は自殺予防週間です

☎健康課 ☎43-5218



### 違和感に気づいたら、声をかけてみてください

心配する気持ちを、ただ伝える。それが、いのちを支える「ゲートキーパー」に、はじめにできること。

## ゲートキーパーの役割

### 1 身近な人の変化に「気づく」「声をかける」

自殺に傾いていく人には、気分や感情、思考や意欲、身体に何らかの「抑うつ症状」が現れます。言葉には表さなくても、「普段と様子が変わってきた」と感じたら、一声かけてあげましょう。心のSOSに気づけるのは、いつも身近にいるあなたです。

#### 抑うつ症状のサイン

- 気分や感情… 気分が落ち込む・涙もろくなる・不安感が強い など
- 思考や意欲… 仕事の能率が落ちる・注意力がない・好きなことに興味がわかない など
- 身体… 不眠・倦怠感・食欲不振・体重減少 など

### 2 相手の心に寄り添い、「傾聴」する

「傾聴」とは、相手の言葉を共感的な態度で真摯に聴くことです。沈黙が続いても話をせかさず、相手のペースに合わせてじっくり耳を傾けることが大切です。真剣に聴いてもらえるという安心感が悩みを打ち明けやすい環境を整えます。

#### 傾聴のポイント

- 「大変だったね」「よく頑張ったね」などと相手に共感し、ねぎらう
- 「死にたい」と打ち明けられても話題をそらさずに聴く
- 「もっと頑張れ」などと安易に激励しない

### ゲートキーパーとは

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、早めに専門家などの必要な支援につなげ、見守る人のこと。

- 「考え過ぎだ」「気の持ちようだ」などと相手を批判・否定しない
- 「命を粗末にしてはいけない」などの一般論を押し付けない

### 3 早めに専門機関に「つなぐ」

一度自殺に傾いてしまうと、自分だけではその思い込みから離れられなくなるため、早めに専門家や医療機関につなぐことが必要です。抵抗を感じることも多いので、可能であれば付き添うなど、できるだけ不安を取り除いてあげましょう。

#### つなぎのポイント

- 押しつけではなく、本人の意思を尊重してサポートする姿勢が大切
- 相談先に連絡を取り、具体的に相談日時などを設定してあげる

市ホームページ内  
「相談窓口一覧」ページ



### 4 心の健康の回復を「見守る」

心の健康を取り戻すには時間がかかります。うつ病の場合には再発するケースも多く、一進一退を繰り返しながら回復に向かいます。専門機関につないだあとも変わらずに見守っていることを伝え、根気よくサポートしましょう。あなたの見守りを感じて安心感を得ることが大きな支えとなります。

### 発熱等があれば、まずは電話で相談を

発熱等の症状があるなど、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの疑いがある場合、まずはかかりつけ医等に電話で相談してください。かかりつけ医等がなく、相談先に迷う場合は、以下窓口へ相談してください。



#### 新型コロナウイルスに関する医療相談窓口 (発熱等受診・相談センター)

- ① 兵庫県 新型コロナ健康相談コールセンター ☎078-362-9980 (受付時間: 土日祝日含む 24時間)
- ② 洲本健康福祉事務所 (健康管理課) ☎26-2062 (受付時間: 平日の午前9時~午後5時30分)

# 子育て広場 9月

岡ゆめるんセンター(子育て学習・支援センター)  
南あわじ市榎列松田747番地3 ☎42-7703

少しずつ秋の気配を感じられる季節になってきましたが、日中はまだまだ日差しが強いことも多いです。朝、起きた時・遊びの前後・入浴前後などはしっかりと水分補給をするよう意識し、引き続き暑さ対策にも気を配っていきましょう。

## ●ふれあいプレイルーム (平日9:30~15:30) (当日申込要、ゆめるんノート、名札持参)

場所	内容
ゆめるんセンター	公園に出かける感覚で、親子で遊ぶことができます。赤ちゃんは、体重・身長測定もできます。

## ●今月の催し ※要申込

行事名・場所	日時	内容等
ママ広場① 遊字命名紙 ゆめるんセンター	13日(火) 10:00~	先着 10組 費用 100円(当日集金) 持参 ふでペン・サインペン
午後ひろば 「みはら」 働く婦人の家	14日(水) 13:30~ 15:00	自由遊び
ママ広場② リフレッシュママヨガ ゆめるんセンター ※妊娠している方と産後2 カ月までの方は参加できません	28日(水) ①10:00~ ②11:00~	先着 各8組 持参 ヨガマット(なければバスタオル)・動きやすい服装(裸足になれる格好)・飲み物・子どものおもちゃ
9月のおたんじょうかい ゆめるんセンター	26日(月) 10:30~	持参 ウェットティッシュ・インタビューカード

※8月19日現在の行事予定を掲載しています。  
定員に達している場合はご了承ください

「こどもあんしんネット」に登録すると、最新のゆめるん通信がメールで届きます。右の二次元コードから簡単に登録ができます。



## 広報クイズ

(仮称)大鳴門橋周辺交通拠点施設の愛称が「●●●●●●」に決まりました。屋外テラスを併設し、ターミナル機能や観光案内、飲食店などを有するこの施設は、2023年オープン予定です。



●●●●●●に入る7文字をお答えください。  
(ヒントは広報16頁)



7月26日(火)~29日(金) なつまつり

## ●出前ひろば (当日申込要、ゆめるんノート、名札持参) おもちゃがいっぱいの自由遊びの広場。10:00~11:15 ※4つの出前ひろばは、どこでも参加できます

ひろば名	開設日	場所
みどり	2, 9, 14, 16, 21, 30	南あわじ市保健センター
せいだん	1, 6, 8, 13, 15, 20, 27, 29	湊地区公民館
みはら	1, 6, 15, 22, 27, 29	働く婦人の家
なんだん	2, 7, 14, 16, 21, 28, 30	福良地区公民館

## ●年齢別ひろば ※要申込

ひろば名	開催日	時間	内容等
いちご (10カ月まで)	5日(月)	①10:00~ ②11:00~	手形アート 「きんぎょがにげた」 先着 各10組 持参 のり・はさみ・新聞紙・カラーペン・お子さんの写真(横向きで直径6センチ程度)・ウエットティッシュ
ばなな・ぶどう (11カ月~)	7日(水) 8日(木) 9日(金)	10:00~	敬老の日プレゼント作り 先着 各15組 持参 のり・はさみ・新聞紙・カラーサインペン・お子さんの写真・ウエットティッシュ
ぶどう (今年度3歳になる子)	22日(木)	10:30~	おひざのうえのおはなしかい 先着 15組 持参 カラーサインペン・両面テープ・新聞紙

■応募方法 (①~⑤全回答必須)  
①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報やさんさんネットコミュニティチャンネル、南あわじ市に対するご意見・感想をお書きの上、広報クイズ係までご応募ください。  
■応募締切 9月15日(木) ※消印有効

※クイズの正解者の中から抽選で5人に素敵なプレゼントが当たります!  
(当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

〒656-0492 南あわじ市市善光寺22番地1  
南あわじ市役所 広報クイズ係 宛  
(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)  
kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp

※右の二次元コードを携帯電話のバーコードリーダーで読み取り、クイズに応募できます



※8月号の正解は『銅鑼』。48通の応募がありました

# ま ち の 動 き

●人 口 45,420人(前月比-45人)  
(男) 21,925人(前月比-33人)  
(女) 23,495人(前月比-12人)

●世帯数 19,879世帯(前月比-11世帯)

※令和4年8月1日現在



## 結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	婚姻日
ツァイポールユ(千葉県)	小池こころ(八木)	7月22日
浜崎 誠(尼崎市)	森名 佑梨(尼崎市)	7月22日
藤原 稜(市)	魚住 沙奈(淡路市)	8月8日
森 一平(岡山県)	後藤田紗千(賀集)	8月8日

## 死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
森 嘉津子	88	賀集	7月12日	田原 敏治	85	湊	7月23日	増田さよ子	86	八木	8月4日
井上昭二郎	94	倭文	7月13日	馬野恵美子	78	伊加利	7月24日	河野きよみ	92	市	8月5日
川上 博子	89	広田	7月13日	木下ツネ子	96	賀集	7月25日	花岡 和夫	74	八木	8月6日
深江 光治	82	福良	7月13日	清川 浩平	82	広田	7月25日	川井 愛子	93	湊	8月8日
松本 絹子	72	湊	7月16日	桐原 稔	86	市	7月28日	小原まさの	95	阿万	8月9日
川崎かつみ	79	阿那賀	7月17日	廣内 常男	85	榎列	7月29日	齋藤 和久	64	八木	8月12日
武田きみ子	97	洲本市	7月18日	榎本 愛子	95	市	7月30日	藤井 正	94	広田	8月13日
佐渡むつみ	93	阿万	7月19日	入谷 啓祐	79	神代	8月2日	松本 瞳	82	市	8月13日
松山チズ子	88	阿万	7月21日	野口 克己	92	榎列	8月2日				

令和4年8月15日までの申出分(敬称略)  
※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください  
※フォントの字形により戸籍記載氏名の字形と異なることがあります



「出前ひろば」で子どもたちとふれあう淡路三原高校の生徒

## 淡路三原高校生が参加 子どもとふれあう機会に

子育て学習・支援センターの「出前ひろば」で、淡路三原高校の生徒 12 人が 8 月 2 日、9 日、30 日の 3 回に分かれて乳幼児や保護者らと交流しました。

交流には、選択授業「子どもの発達と保育」を受ける 3 年生が参加。子どもたちとおもちゃで遊んだり、絵本を読み聞かせたりして、親子とふれあいました。参加した高校生らは「いろんな年齢の子どもたちとふれあえて楽しかった」「一緒に遊ぶと喜んでくれたのがうれしかった」と話していました。

海の環境改善に

## 福良小児童らが稚ナマコ放流

7 月 12 日、福良小学校の 6 年生約 30 人が福良湾に稚ナマコを放流しました。

この取り組みは、11 月 13 日に明石市で開かれる「全国豊かな海づくり大会」の機運を高めようと、県内各地で行われているリレー放流の一環。ナマコは海底でヘドロのもとになる生物の死骸やふんを食べて分解することから「海の掃除屋」とも呼ばれており、放流による環境の改善が期待されています。児童らは、県・市職員から福良地区の漁業や海の環境について話を聞いた後、福良港へ移動。体長約 1 センチの稚ナマコ約 600 匹を海に放ちました。



福良湾に稚ナマコを放流する児童ら

ユニバーサルスポーツで汗を流す

## シッティングバレー体験交流会

7 月 18 日に文化体育館で、シッティングバレーボールの体験交流会が開催されました。シッティングバレーボールは、座ったまま行う競技で、障害者も健常者も分け隔てなく楽しむことができるユニバーサルスポーツです。

この日は、同競技のパラリンピック日本代表の谷河勇綺選手と西家道代選手を招き、市内の小学生バレーボールチーム 4 チームが参加。ルールや動き方のコツなどを教わったあと、交流試合を行いました。

参加した亀井望羽さん（辰美 JVC）は「座ったまま動くのは最初難しかったけど、慣れると楽しかった。また挑戦してみたい」と話していました。



シッティングバレーボールの交流試合を楽しむ参加者ら

東日本大震災被災者の声を聞く

## 防災ジュニアリーダー研修

8 月 2 日、榎列公民館で防災ジュニアリーダー研修を開催しました。研修は、子どもたちが将来にわたって主体的に市の防災に関わり、安全・安心なまちづくりに貢献しようとする防災意識を高めていくためのもの。市内の小・中・高校生と、防災教育に取り組む大学生の計 49 人が受講しました。

研修は、東日本大震災の被災地とオンラインでつないで開催。宮城県の元中学教師の佐藤敏郎さん、東北大学非常勤講師の齋藤幸男さんが、被災体験や防災への思いを伝えました。

佐藤さんは、震災で大きな被害を受けた石巻市立大川小学校跡地で、震災時同校の 5 年生で津波から助かった只野哲也さんと当時の恐怖と緊迫した状況を説明。また、震災時石巻西高校の教頭を務めていた齋藤さんは、自らの経験で感じた、子どもたちが持つ被災後の困難を打開する力について語りました。

参加した谷田彩蔵さん（福良小 6 年）は「津波の怖さがよく分かった。南海トラフ地震も心配されているので、防災の大切さを周りの人に伝えたい」と話しました。



01



02

01 大川小学校跡地から震災当時の状況を伝える佐藤さん  
02 オンラインで齋藤さんの講話を受ける参加者

平和への願いを新たに

## 戦没学徒追悼献花式を挙行

終戦の日の 8 月 15 日、若人の広場公園で市主催の戦没学徒追悼献花式が行われました。

式典には行政関係者のほか、市遺族会や各種団体の関係者ら約 20 人が参列。先の大戦で散華された約 20 万人の学徒に黙祷を捧げた後、白菊を献花台に供え、戦没学徒の追悼と平和への誓いを新たにしました。

市遺族会の川上英夫会長は「戦争を知らない世代が社会の大半となったが、ロシアによるウクライナ侵攻を見て、戦争の残酷さを感じているはず。戦争の悲惨さ、命の大切さを語り継ぐことが遺族会の使命です」と追悼の言葉を述べました。

同日の夜には、戦没者を追悼し、恒久平和を祈る「萬灯会」を開催しました。約 1,200 個の灯籠が公園内を照らし、「平和」の文字が浮かび上がりました。また、ウクライナ侵攻の収束を祈り、ウクライナ語で平和を意味する「MIP」（ミール）の形にも灯籠が灯されました。



01

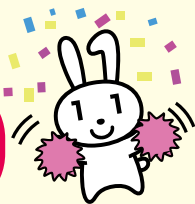


02

01 戦没学徒を悼み、献花する参列者  
02 平和を祈って灯籠が灯された若人の広場公園

今なら手軽に

## ケータイショップで マイナンバーカード



全国のドコモ、KDDI、ソフトバンク店舗（UQスポット、ワイモバイルショップを含む）で、マイナンバーカードの申請サポートがはじまりました。

QRコード付き交付申請書を持っている人はもちろん、手ぶらで来店した人でも、無料で写真撮影などの申請をサポートします。また、携帯契約の有無やキャリアを問わず誰でも、土日祝日を含め、店舗営業時間内はいつでも申請できます。

現在実施されている「マイナポイント第2弾」のポイント（最大2万円分）を受け取るためには、マイナンバーカードを9月末までに交付申請する必要があります。期限が迫っていますので、ぜひこの機会にマイナンバーカードを申請してください。

☎総合窓口センター ☎ 43-5212

## マイナポイント第2弾

最大 **20,000円分** もらえる



※詳しくは同事業ホームページをご覧ください

男性にも女性にも  
仕事、恋愛に活かせる！

## 人に好かれる話し方 嫌われる話し方

無料オンラインセミナー  
& 交流イベント

9月18日（日）開催

講師 川瀬智広氏  
(BRIGHT FOR MEN 代表)



TikTokで400万回以上再生された川瀬智広氏のコミュニケーション術。さらに詳しい話をセミナーで！

### ①オンラインセミナー（13:30～14:15）

参加要件 18歳以上の男女（定員：200人）

参加費 無料

### ②セミナー & 交流イベント（13:00～16:00）

参加要件 30歳～49歳の独身の男女（定員：男女各15人）

会場 淡路ファームパーク・イングランドの丘

参加費 1,000円

内容 会場でセミナーに参加後、同時開催の交流イベントに参加

申込期限 9月9日（金）

※詳しくは市ホームページをご覧ください

☎ふるさと創生課 ☎ 43-5205



## 新婚世帯の生活を応援します！

### ●結婚新生活支援補助

市では、新婚世帯が新生活をスタートするにあたり要した費用の補助を行っています。

#### 補助対象経費

住宅取得費、賃貸住宅の賃借に要した敷金、礼金、仲介手数料（家賃を除く）、引越費用

補助金額 上限 30万円

#### 交付要件

- ・今年度に婚姻届を受理された夫婦
- ・夫婦ともに婚姻日において39歳以下
- ・世帯の総所得額が400万円未満
- ・市税を滞納していない

※詳しくは市ホームページをご覧ください

☎ふるさと創生課 ☎ 43-5205



### ●新婚世帯への家賃補助

市では、若者の市内への定住や民間賃貸住宅の活用を図るため、新婚世帯への家賃補助を行っています。

補助金額 月額上限1万円（交付は最大36カ月間）

#### 交付要件

- ・婚姻届出日より4年以内の申請
- ・夫婦の満年齢の合計が80歳未満
- ・婚姻届出日の前1年以内、後4年以内に市内の民間賃貸住宅と契約を締結している
- ・市税・家賃を滞納していない
- ・世帯の総収入額が600万円以下または総所得額が426万円以下

※詳しくは市ホームページをご覧ください

☎ふるさと創生課 ☎ 43-5205

